



ARCHITECTURE REVIEW



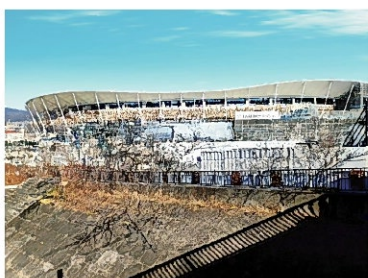
建築見て歩記 その105 追悼:磯崎新1 1931-2022 91歳永眠
初めて人工雪を作った中谷宇吉郎の記念館「雪の科学館」です。出身地の石川県加賀市、片山津温泉近くにあり、1994年に磯崎新の設計で開館しました。写真の向う側から芝生のスロープを登り、ブリッジを渡って八角形の建物から入館します。写真の石の中庭では、30分ごとに宇吉郎の娘、中谷芙二子の作品「霧の彫刻」が湧き、異世界感を感じさせます。

CURRENTLY WORKS



病院内薬局の別注家具・・・現場状況と要望を満たす家具設計
業務を進める中で、収納量や作業の利便性のために、こうしたいという要望が出てきます。それらを解決するためには綿密なリサーチと細かいヒアリングが必要です。ここでは、既存のモニタースタンドをそのまま残すという条件があり、それを跨ぐ形状とした上で、PC本体、紙類など収納物の寸法に合わせつつ、使い勝手と搬入組立を考慮して設計しました。

PRIVATE TOPICS



関山の地元探訪記 その20

散歩の途中で見た風景・・・仮囲いが取れて、いよいよ！という感じですね！
瑞穂グラウンド、2026年3月完成予定の「パロマ瑞穂スポーツパーク」の「スタジアム（陸上競技場）」です。かなり大きいです！よく見るとどこかで見たような木が張り付いたデザイン・・・まるで隈研吾みたいですね！
名城公園では、本物の隈氏設計で新体育館「IGアリーナ」が誕生します。

EDITORIAL NOTE

4月には「十三詣り」があります。本来は旧暦の3月13日ですが、現代では4月13日になっています。「虚空蔵菩薩」を参拝し、立派な大人になれるよう祈願し、知恵を授けてもらう、そんな儀式です。京都の法輪寺では、渡月橋を渡るまで振り返ってはいけない、との戒めを守る子供たちが見られます。

編集担当：太田・藤原、監修：岡島